

ボリバルの旗

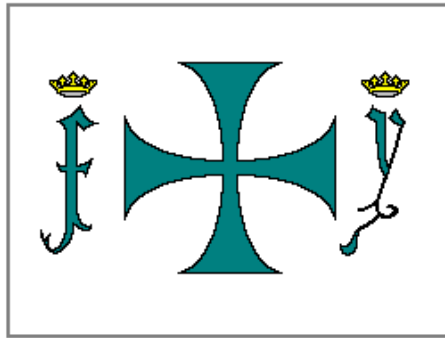
ラテンアメリカ統合の夢

2009.2.28a

札幌たのしい授業研究サークル用レポート

仮説実験授業研究会・北海道

丸山秀一



㊦

コロンブスの旗

【質問】

あなたは、南米のベネズエラの正式国名を知っていますか。それは「ベネズエラ・ボリバル共和国」です。ベネズエラは、1498年コロンブスの第三回航海によりヨーロッパに知られた土地で、1499年にその地を訪れたアメリゴ・ヴェスプッチが、現地住民の湖畔での水上村落を、水の都ベネチアに見立てて命名した地名です。では、「ボリバル」とは、なんなのでしょう。



■南米独立の父

シモン・ボリバルは、南米をスペイン支配から独立させた革命家で、南米でもっとも有名な英雄です。ベネズエラの通貨単位「ボリバル」やボリビアの国名は、彼の名から取られたものです。そして、1999年、チャベスがベネズエラ大統領になったとき、ベネズエラの国名をベネズエラ・ボリバル共和国と改称したのです。

「南米独立の父」として今も尊敬されるボリバルは、どんな人物でどんな考えを持っていたのでしょうか。

【問題】

まず、ボリバルの出自を予想してみましょう。

予想

- ア スペイン本国人
- イ 南米生まれのスペイン人
- ウ 現地人とのハーフ
- エ 現地人
- オ そのほか



アメリカ大陸におけるヨーロッパ諸国の植民地

18 世紀末の南北アメリカ大陸におけるヨーロッパ諸国の勢力圏。このころまでに、スペイン領は南北アメリカ大陸の中でもっとも豊かな地域になっていた。カリブ海や南アメリカにおけるオランダやフランスの影響力が弱まる中で、スペインは中央アメリカと南アメリカに圧倒的な力をふるった。一方、イギリスは北アメリカ東部植民地との交易によって繁栄したが、ポルトガルは世界の大国としての力をうしなひ、ブラジルを確保するだけになった。

■「スペインのアメリカ」

コロンブスの到達後、スペインは南米の大部分を植民地として支配しました。

スペインのボリバル家は、コロンブス到達のおよそ 100 年後、ベネズエラに入植し、カカオのプランテーションで成功し、大地主、牧場主、鉱山主として莫大な富を手にしていました。そして、両親の死でシモンは、9 歳にして、その資産を相続したのです。

彼は、ルソーを信奉する家庭教師によって「自然児」として育てられ、人種や貧富の差に偏見を持つ事はありませんでした。また、彼の風貌は、白人と言うよりも混血と見られるようなものでした。



青年になってスペイン留学中の彼は、そこで結婚して、ベネズエラに戻りましたが、εカ月で妻は黄熱病で死んでしまいました。妻の遺品を遺族に届けるために、本国に戻ったボリバルは、その後の人生を決定する決断を行いました。彼は、それまでも米国独立革命やフランス革命、ハイチ革命に共感していま

した。しかし、彼が尊敬してやまなかったナポレオンが皇帝になったとき、彼はナポレオンに失望し、「スペインのアメリカ」に民主主義と共和制による独立国家を打ち立てる事を誓うのでした。彼は後に「妻の死がなければ私の人生は違うものになっていた」と語りました。彼はフリーメーソンにも加入しました。

【問題】

ボリバルのような「スペインのアメリカ」に住む植民地生まれのスペイン人は、スペイン本国人に対してどんな不満を持っていたのでしょうか。一番の不満は何だったのでしょうか。

予想

- ア 高い税金
- イ 武装を禁止されている事
- ウ 政治に加われない事
- エ そのほか



当時のスペイン艦隊旗

image by by Jaume Ollé and
Santiago Dotor

■対立

「スペインのアメリカ」の拡大に伴い、植民地生まれのスペイン人は増加して、植民地経済を実質的に支配していました。しかし、貿易は本国としか許されず、政治に関わろうと思っても、彼らは、下級官僚にしか就くことができませんでした。教会でも同様に、植民地人は本国から派遣されてくる司祭に支配されていました。植民地当局は、植民地からの収奪によりスペイン帝国の維持を図り、植民地にかけられる税金は年々上昇していました。

1700 年代末、「スペインのアメリカ」の総人口 1500 万人のうち、先住民が 1000 万人、植民地人 300 万人、混血 90 万人、黒人 80 万人に対して、本国人は全人口の 2%の 30 万人でした。

植民地人は、米国独立革命やフランス革命で、スペインの専制を非難し、「民主主義」による共和制を求めていたのです。

【問題】

1806 年、ボリバルと同じ植民地人であるミランダによって、「スペインのアメリカ」で初めての独立叛乱が起こされました。ミランダは、ベネズエラの植民都市コロを占領しましたが、そこに掲げられた旗は、どんな旗だったのでしょうか。どの旗に似ていたと思いますか。

予想

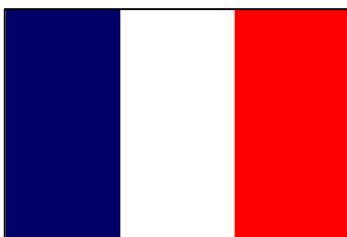
- ア 現ベネズエラ国旗
- イ 当時のスペイン国旗

- ウ 当時の米国国旗
- エ 当時のフランス国旗
- オ そのほか



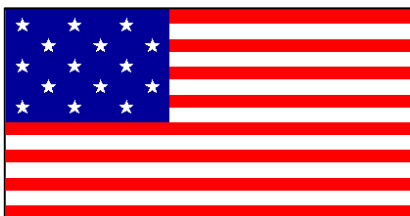
現ベネズエラ

image by Pascal Gross



フランス 1804- 1814

Image by Željko Heimer



米国 1795-1818

by Mark Sensen

■三色旗

ミランダはベネズエラ生まれのスペイン軍人で、米国独立革命やフランス革命にも参加しました。彼はコロンブスにちなんでアメリカ大陸の事を「コロンビア」と呼び、「南米の自由な人々のためのコロンビア軍」とともに、国外からベネズエラに侵攻したのです。つまり、彼はベネズエラだけでなく全南米の解放を考えていたのです。



image by Guillermo Aveledo

彼の船には「専制君主に死を，自由万歳」と書かれたペナントと，「空と海」を表す青い地の旗が掲げられていました。描かれた「昇る太陽」は「自由アメリカの新しい時代」を，満月は「沈み行くスペイン」を表していました。

そして、彼がコロを占領したときに掲げた旗は、これらの旗の色を基にした三色旗でした。



image by Jaune Ollé

【問題】

彼が率いたコロンビア軍の旗も三色旗でしたが、それぞれの色が「アメリカ大陸人」を表していました。では、どんな色が使われていたと思いますか。

予想

() 白, () 黒, () 赤, () 黄色, () 青



Francisco de Miranda
ミランダ

■コロンビア軍の旗



image by Jaune Ollé

コロンビア軍は全米大陸の解放軍で、その旗には米大陸の人々が、黒人が黒、インディオが黄色、そして混血が赤色で表されていました。ミランダは、この旗をハンプルク連隊の旗を触発されて作ったと言います。

ミランダは、コロは占領したものの、現地の黒人や混血の協力を得られずに、植民地軍に敗北し、英国に亡命しました。

【問題】

しかし、ミランダ蜂起の翌年、スペインはナポレオンによって占領される事件が起こりました。1808年、ナポレオンはスペイン王朝を滅亡させ、兄をスペイン国王に即位させました。

この事態に、「スペインのアメリカ」植民地の多くは、どうしたと思いますか。

予想

- ア 独立を宣言した
- イ 自治を確立した
- ウ スペイン王室への忠誠を誓った

そのとき植民地では，どんな旗が掲げられたでしょうか。



1811 年のヨーロッパ。濃い青はフランス帝国の領土。薄い青はフランスの衛星国

■地方評議会

スペインでは、各地で民衆は評議会を作り、フランス支配に叛乱していました。「スペインのアメリカ」各地でも、同様な評議会が作られ、「スペイン王室の擁護、フランスへの抵抗、自治権の確立」を主張しました。植民地人は、初めて政治的実権を手にしたのです。



image by Guillermo Aveledo

そのとき掲げられた旗は、「コロンビア軍」のものと似ていましたが、配色の順番が異なり、「赤と黄色の縞」はスペイン国旗を、「FVII」は、最後の専制君主となるフェルナンド7世を表していました。

【問題】

自治を獲得した植民地の評議会は、自由貿易を実現しました。では、黒人やインディオをどう扱ったのでしょうか。

予想

- ア それまでと変わらなかった
- イ より過酷に扱った
- ウ 解放へ向けて扱った



フェルナンド 7 世紋章

■建前

評議會は、将来の奴隷制度廃止を視野に入れた「奴隷貿易の禁止」と「先住民の税金の免除」を決めました。それまで強制労働も課されていた先住民を寛大に扱ったのです。

自由主義者は急進的な改革を主張したものの、評議會の多くを占める裕福な植民地人たちは、奴隷労働でプランテーションを営していたため、しかし、米国建国時と同様に「税金を払わない先住民」=「国民ではない」とする図式があったのかもしれませんが。

スペインは、征服し植民した地域をインディアスと称し、スペイン王が「インディアス王」を兼ねることで、原住民を自由な臣民として保護し改宗させて統治しようとし、インディアス法を制定しました。そこではインディアスがインディオの土地であることが認められていました。

しかし、国王は植民地の管理を現地の「征服功労者」にまかせており、彼らは略奪の限りを尽くし、時には本国に対して反乱を起こして、先住民からの収奪を続けたのでした。

【問題】

ベネズエラ評議會は、ボリバルを大佐にして、支援を求めるため、米英へと派遣しました。では、米英はベネズエラを支援したと思いますか。

予想

ア 支援した

イ 支援しなかった
ウ なんともいえない



ベネズエラの ボリバル硬貨

■孤立

英国は植民地の宗主国でナポレオンと戦っていましたが、米国はその英国の植民地から独立した国でナポレオン戦争では中立を宣言していました。そして、英国も米国も「ナポレオンと戦っているスペインを敵にするような事はできない」として、ベネズエラに対する一切の支援を拒絶したのでした。

【問題】

評議会は、1811年に総選挙を実施し、「スペインのアメリカ」で初めての国民議会を成立させました。そして議会は、スペイン史上初めての憲法を制定し、「共和制、連邦制、三権分立」の国家としてベネズエラは独立を宣言したのです。

では、そのときに採用された国旗は、どんな旗だったのでしょうか。次のどの旗に似ていたのでしょうか。

予想

- ア 現ベネズエラ国旗
- イ ミランダの旗
- ウ コロンビア軍旗
- エ 地方評議会旗
- オ そのほか



現ベネズエラ

image by Pascal Gross



ミランダの旗

image by Jaune Ollé



image by Jaune Ollé



image by Guillermo Aveledo

■最初の国旗



image by Antonio Martins,

国旗は、ミランダの旗を元にしたものでしたが、インディオや南米大陸を象徴する黄色の幅が大きくなり、カントンには、先住民の女性が描かれていました。

この憲法には「法の下での平等」「爵位と特権の廃止」「思想の自由」「奴隷貿易禁止」「私有財産の保護」などが盛り込まれていました。これらは実質的に植民地人の権益を守るものであり、連邦制も各地の支配者の権益を追認するものでしかなく、総司令官ミランダやボリバルは反対していました。

【問題】

独立を宣言したベネズエラでしたが、スペインは鎮圧軍をベネズエラに派遣し、戦争となりました。では、ベネズエラの一般大衆は、どちらを支持していたのでしょうか。

予想

ア 独立派

イ スペイン派

ウ どちらともいえない



5000m 以上のベネズエラのボリバル山

■誰のための革命か

議会開設のための総選挙を国王派の2つの州（全9州）がボイコットしました。独立宣言後、叛乱が発生。新政府は紙幣を増発して軍備強化しましたが、それはインフレを引き起こしました。

下層の国民にとって、独立革命は、支配者がスペインから裕福な植民地人に変っただけのものでした。

独立宣言の直後、ベネズエラに大地震が発生し、首都カラカスでは、1/5が死亡しました。偶然にも、被害は独立派の州に偏っており、国王派は「これは天罰だ」と言いふらしました。そして、大衆の憎悪は、彼らから搾取続けてきた新政府に向かうのでした。

こうして下層の人々の支持を得たスペイン軍は、優勢に戦いを進め、ベネズエラ軍総司令官兼執政官のミランダは、降伏を決意し、講和条約を結び、ベネズエラ共和国は崩壊しました。ボリバルらの若手将校は、「ミランダの行為は国家に対する裏切りだ」として国外逃亡を図ったミランダを逮捕して、スペイン軍に引き渡し、ミランダは獄死しました。

ボリバルは、ベネズエラとともに「ヌエバ・グラナダ副王領」であったヌエバ・グラナダ（現在のコロンビアとパナマ）に逃亡し、スペインからの独立を宣言していた要塞都市のカルタヘナに入りました。ボリバルは、そこで「スペインのアメリカ」独立革命の理論的根拠を明確にした宣言を発し、スペインへの徹底抗戦を誓いました。彼の分析によると、ミランダの失敗は「理論的根拠のなさ」と米国を模倣した「連邦制」と「民兵」にありました。

カルタヘナ政府は、1812年ボリバルを大佐に任じ、ボリバルは、各地でスペイン軍を撃破、ヌエバ・グラナダの解放を達成しまし

た。ボリバルは、少将の地位と、カルタヘナの市民権を受けて、ベネズエラ解放へと軍を進めることになります。

【問題】

ミランダのベネズエラでの蜂起と共に、ヌエバ・グラナダでも独立革命が起こっていました。1810 年、最初の独立を宣言したのが、クンディナマルカ共和国でした。

では、その旗は、ミランダやベネズエラの旗に似ていたでしょうか。

予想

- ア 似ていた
- イ 似ていなかった
- ウ なんともいえない



ベネズエラ

■クンディナマルカ共和国の旗

その旗は、やはり横縞の三色旗で、ミランダやベネズエラの旗によく似ていました。三色旗の採用は、共和制の意味があったのでしょう。



image by Jaume Oll

【問題】

1811年に独立を宣言したカルタヘナは、どんな旗を掲げたと思いますか。独立宣言の前のカルタヘナは、図のような「白と緑色の旗」を掲げていました。

では、新しい旗は、どんな旗だったのでしょうか。

予想

- ア それまでの旗と同じ
- イ ミランダの旗に似ていた
- ウ スペイン国旗に似ていた
- エ そのほか



by Jaume Olle,



カルタヘナの要塞

■カルタヘナの旗



by Jaume Olle
Cartagena State

その旗のデザインは、「スペインに囲まれたカタルヘナ」のように見えるものでした。カルタヘナ市は、現在も市旗としてこの旗を掲げています。

【問題】

カルタヘナ共和国の独立で、カルタヘナを中心にカリブ海側の五つの州が連合して、ヌエバ・グラナダ連合州を作りました。では、その国旗は、どんなデザインのものだったでしょうか。

予想

- ア カルタヘナ国旗に似ていた
- イ クンディナマルカ国旗に似ていた
- ウ 両国旗をミックスさせたものだった
- エ どちらにも似ていなかった



クンディナマルカ

image by Jaume Oll



ベネズエラ 1000 ボリバル札 ボリバルと独立

■ヌエバ・グラナダ連合州



image by Jaume Olle

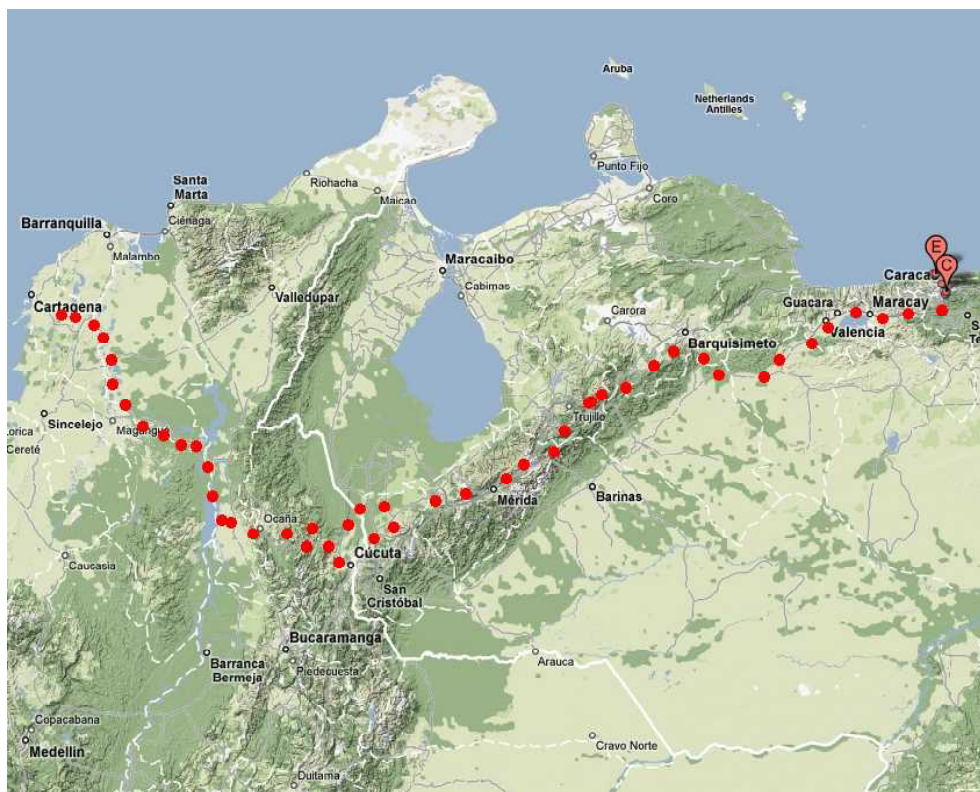
この国旗の緑色はカルタヘナからのものでしょう。しかし全体としては、三色旗でミランダの旗を受け継ぐものでした。

【問題】

ボリバルはアンデスを越えてベネズエラに侵攻しました。では、ベネズエラの人々は、ボリバル軍を歓迎したと思いますか。

予想

- ア 歓迎した
- イ 反発した
- ウ 無関心だった



カルタヘナからカラカスまで

■解放者

ボリバルがベネズエラに入ると、各都市はボリバルを大歓迎し、彼に「解放者」(El Libertador)の称号を贈りました。戦費や武器が供与され、ボリバル軍の兵士数は増加する一方でした。

スペイン軍は、ベネズエラで、投降兵士を虐殺するだけでなく、住民に対しても、略奪、暴行、殺人を犯していましたから、ボリバルは、まさに「解放軍」だったのです。そして、ボリバルもスペイン軍に対する皆殺しの「殲滅戦」を命令し、戦いは悲惨なものになっていきました。

そして、1813年8月、アンデスを越え1200キロメートルを進軍してきたボリバルは、ベネズエラの首都カラカスを解放し、ベネズエラ第二共和国の成立を宣言しました。そして、樹立された臨時政府は、ボリバルを最高司令官と執政官に任命しました。

【問題】

1814年、ナポレオンは退位し、スペインでは王政復古が実現しました。フェルナンド七世は、それまでの憲法を廃止し、「スペインのアメリカ」に対して増派をしました。この戦争で、ボリバルは再び敗北し、ヌエバ・グラナダに逃亡しました。

ボリバルは、この敗戦の原因をどう分析したでしょうか。

予想

- ア 圧倒的なスペイン軍
- イ 資金不足

ウ 民衆の叛乱

エ そのほか



ボリバルの銅像（エクアドル）

■民衆の支持

敗戦の原因は、スペイン軍ではなく、国内の反乱軍でした。植民地人に収奪されてきたリャーノ大平原の奴隷や最下層の人々が、スペインに「自由」と「土地」を約束されて蜂起したのです。彼らは馬術に長けているとともに、略奪や破壊、暴行の限りを尽くす残虐性で「地獄連隊」ともいわれていました。

リャーノ軍が首都に迫ったとき、彼らの残虐性を恐れるカラカスの住民2万人は、ボリバルと一緒に首都を脱出しましたが、残った市民は、まさに地獄を体験する事となりました。

ボリバルは、首都脱出の歳に公金を持ち出していたため、部下に「公金横領の脱走者」として逮捕されましたが、なんとかヌエバ・グラナダへの脱出に成功しました。

ヌエバ・グラナダでは、連合州からクンディナマルカが脱退し、内紛が続いていました。連合州政府はボリバルに、クンディナマルカを攻略するよう要請され、それを達成したボリバルは、総司令官=陸軍大将の位と「平定者」の称号を与えられました。しかし、政府内部のベネズエラ人であるボリバルへの風当たりは強く、ボリバルは最高司令官を辞任して、ジャマイカへ移住しましたが、暗殺者に狙われる日々でした。そして、ボリバルのいないヌエバ・グラナダは、スペイン軍によって平定されるのでした。

【問題】

1816年、ハイチの協力を得たボリバルは、三度ベネズエラに侵攻し、主要都市を占領しました。そして、ボリバルは、ベネズエ

ラ共和国元首に選出されました。

そのとき彼が出した命令はどんな内容のものだったでしょうか。

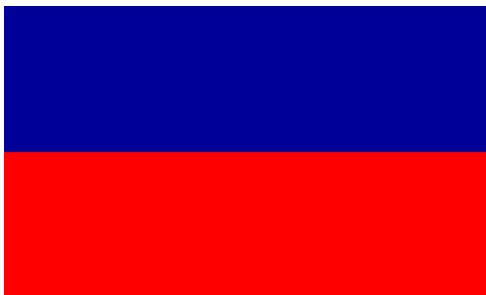
予想

ア 大統領独裁

イ 農地解放

ウ 奴隷解放

エ 大赦



ハイチ

image by Željko Heimer

ハイチはラテンアメリカで最初に独立した国であり、また世界初の「黒人共和国」として知

られる。国旗の色はフランス国旗からのもの。

■ハイチ革命

ハイチは、ラテンアメリカで最初に独立を達成した国です。しかも、それは黒人によってなされた革命でした。ハイチはボリバルへの援助を惜しみませんでした、条件が一つだけありました。それが「奴隷解放」だったのです。そして、ボリバルはそれを守りました。

もともとボリバルは、最初の革命で自分の農場などの奴隷をすべて解放していました。またボリバルは、過去の敗戦で、「スペインのアメリカ」に住む下層階級の支持が必要なことを痛感していたのです。

しかし、奴隷解放は、植民地人有力者の反感を買い、ほとんど実施されることもなく、また解放された奴隷もスペイン軍に身を投じるものが少なくありませんでした。

ボリバルへの反感は、反ボリバル運動となり、ボリバルは、ハイチへ亡命せざるを得ませんでした。

【問題】

1816年、ボリバルは反ボリバル派を恭順させて四度目のベネズエラ侵攻を行いました。独立軍の問題は、統一した指揮系統がないことでしたから、ボリバルは、命令に従わない反対派を裁判で処刑して、結束を固めました。

ボリバルは、ベネズエラの首相にも任命され、ベネズエラの最高権力者となりました。

このときベネズエラは国旗を変更しましたが、それは連邦制国

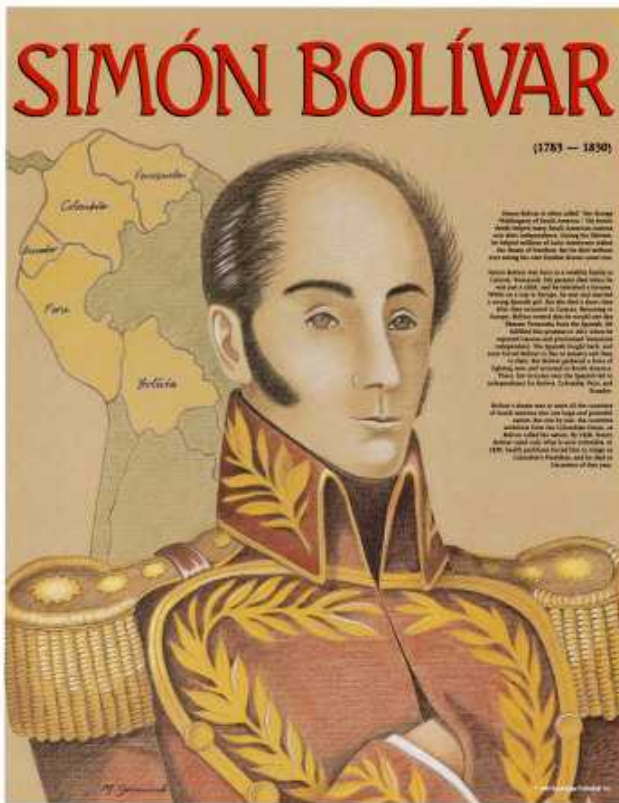
家のようなデザインを取り入れたものでしたが、どんな国旗になったでしょうか。

予想

ア 縞を州の数にした

イ ★で州の数を表した

ウ 構成州に共通するデザインを用いた



■新憲法



image by Jaume Ollé,

新国旗は7つの構成州を7つの★で表したものでしたが、その7州はベネズエラが独立宣言したときの7州でもありました。先住民のカントンをなくして、連邦制国家のようなデザインを国旗に取り入れた事は、ボリバルが彼の中央集権国家の理想を保留して、国内をまとめる事を最優先したからに違いありません。

ボリバルは、首都をいまだスペイン支配下にあるカラカスから、アングストゥーラに移して、総選挙を実施して、ヌエバ・グラナダとの統合や中央集権的な国家建設、奴隷廃止、農地改革を含んだ憲法草案を提出しました。

こうして、ベネズエラはヌエバ・グラナダとの統合を決めましたが、新憲法には、ボリバルの主張していた大統領の権限強化や奴隷制廃止、農地改革などは含まれていませんでした。

【問題】

ボリバルは、ヌエバ・グラナダの解放のため、アンデスを越える1500キロの遠征で兵士の半数を失いながらも、その解放に成

功しました。そして、ヌエバ・グラナダもベネズエラとの統合に賛成し、新国家「コロンビア共和国」が樹立されました。

では、その国旗はどんなものだったのでしょうか。次のどの国旗に似ていたのでしょうか。

予想

- ア 統合前のベネズエラ国旗
- イ ニエバ・グラナダ連合州国旗
- ウ 最初のベネズエラ国旗
- エ 現ベネズエラ国旗
- オ コロンビア軍の旗

そのデザインは、中央集権的なものだったのでしょうか、それとも連邦制国家のものだったのでしょうか。



ミランダ

■コロンビア共和国



image by Jaume Ollé

その国旗は、統合前のベネズエラ国旗から★を除いて、カントンに先住民の女性を描いたもので、全体的には「最初のベネズエラ国旗」にそっくりでした。



カントンに描かれた国章には、三つの☆が描かれていましたが、これはコロンビア共和国を構成する三つの地域を表していました。つまり、コロンビア共和国は、ベネズエラとヌエバ・グラナダに加えて、いまだスペイン

の支配下にあった現エクアドルの地域も含まれていたのです。もともとの三カ国は「ヌエバ・グラナダ副横領」としてスペインの植民地だったからです。

コロンビア共和国の成立で、ボリバルは「偉大な解放者」と呼ばれるようになりました。当時ヨーロッパでは不況で、各国とも軍人を大量解雇していました。ボリバルは、自らの財産を投じて退役軍人を高給で雇うことに成功したのです。そうした職業軍人は、軍事だけでなく、彼らを通してこの独立戦争をヨーロッパに紹介されることで勝利に貢献したのです。

【問題】

ボリバルは、コロンビア解放のために兵を進めました。コロンビア共和国の成立に対して、スペインはどうしたと思いますか。

予想

- ア 鎮圧のため大增派した
- イ 和平交渉をした
- ウ 特に何もなかった

■休戦協定

スペイン皇帝は、コロンビア完全制圧のための大增派を予定していました。しかし、1820年、クーデターによりスペインは立憲君主制になり、憲法が復活しました。そして、スペイン政府は、「スペインのアメリカ」と和平交渉をすることにしたのです。そして、スペインとコロンビアは「半年間の休戦」「殲滅戦を停止して戦争を正常化」という休戦協定を結びました。

この事態に、それまでスペイン軍に入っていた先住民たちなどが脱走して、独立軍に加わり、革命戦争で初めて独立軍がスペイン軍を上回る勢力となりました。

1821年、独立軍は民衆蜂起に呼応して、スペイン軍との戦闘を再開し、ヌエバ・グラナダとベネズエラをほぼ完全に解放しました。そして、第二回コロンビア憲法制定会議は、ボリバルを大統領に選出し、奴隸制廃止についても、「奴隸から生まれた子どもは自由人となる」という「母胎法」を制定し、一歩前進しました。

このとき制定された新国旗は、国章として「フランス共和国の国家的シンボル」という「人権」を表したものに変更されました。



image by Jaume Ollé,



国章では武器は封印されていますが、ボリバルには、まだエクアドルの解放が残っていました。

【問題】

1822 年、現エクアドルの地域にいたスペイン軍が降伏し、コロンビア全域の解放が達成されました。そのときコロンビアは、新しい国章を取り入れて国旗を変更しましたが、新しい国章には三つの国や地域を象徴するものが入っていたでしょうか。

予想

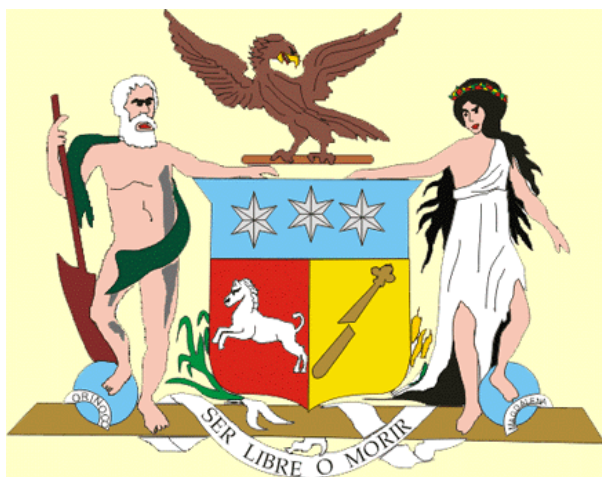
- ア 入っていた
- イ 入っていなかった

■スペイン支配の終焉



image by Jaume Ollé,

新しい国章には、三つの国や地域を象徴する三つの☆が入れられていました。「折れた王笏」はスペイン支配の終焉



を表していたのでしょう。リボンには「自由か死か」と書かれていました。また、描かれた二人の人物は、ベネズエラのオリノコ川とヌエバ・グラナダのマグダレーナ川

を表しており、現エクアドルの地域は表現されていません。現エクアドルの地域は、コロンビアの一部として加わったこともあるのでしょう。

南米大陸南部では、サン・マルチンがアルゼンチン、チリ、ペルーを解放してきていました。彼は、アルゼンチン生まれのスペイン軍人でボリバルと同じフリーメーソンでしたが、立憲君主制

論者でした。

両雄はエクアドルで会談しましたが、両者の意見は一致せず、会談後、サン・マルチンは、ペルー政府からの護国官と最高司令官の地位を返上してヨーロッパへ戻り、失意のうちに死去しました。彼の手紙には「暴君といわれ、国民から王、皇帝、さらには悪魔にさえなりたがっているといわれるのは耐えがたい」との告白がありました。

【問題】

サン・マルチンの去った後のペルーは、スペイン派が勢力拡大し政情不安となっていました。ペルーには、先住民を中心とする2万のスペイン軍が抵抗を続けていたのです。そこで、ペルー政府は、コロンビアに救援を要請し、ボリバルがペルー遠征に赴き、全ペルーのスペイン軍を降伏させました。

では、そのときペルーが採択した国旗はどんなものだったでしょうか。次のどの旗に似ていたでしょうか。

予想

- ア 現在の国旗
- イ 当時のコロンビア共和国
- ウ 両方のデザインが混ざったもの
- エ そのほか

■インカの末裔

スペイン軍には、多くの先住民が味方していましたから、ボリバルは、先住民の貢納制度を廃止し、土地分配を命令することで、先住民の協力を得ることに成功し、スペイン軍を降伏させたのです。これにより、「スペインのアメリカ」の独立戦争は終了し、300年の植民地支配は終焉しました。

そのときペルーが採択した新国旗は、現在の国旗と同じものです。赤と白の二色は、サン・マルチンが旧国旗に、かつてのインカ帝国の色を取り入れたことによるものです。

image by Jaume Ollé



【問題】

ペルー副王領の一部であった、アルト・ペルーは、ペルーとの連合を望まず、ボリバルに解放を依頼し、ボリバルの部下のスクレ元帥がスペイン軍を打ち破って解放に成功しました。

1826年、アルト・ペルーは国名をボリバルにちなんでボリビアとし、また、スクレを大統領として独立しました。では、国旗はどんなものを採用したのでしょうか。次のどの旗に似ていたのでしょうか。

予想

- ア 現ボリビア国旗
- イ 当時のコロンビア国旗
- ウ ペルー国旗
- エ そのほか



アントニオ・ホセ・デ・スクレ

ベネズエラの軍人の家系の家に生まれて、ミランダの独立革命に参加、その後ボリバルの忠実な部下として、戦果を上げる。

■ボリビア



image by António
Martins

その旗は、現在の国旗とそっくりで、色の順番が変わっているだけのものでした。基本的には、ミランダの三色旗なのですが、ボリビアは内陸国なので、青色の代わりに緑色を使ったのでしょう。

ボリビア憲法は、信仰の自由や奴隷廃止、終身大統領制を盛り込んだものでしたが、保守派の抵抗に遭い、奴隷解放は実現せず、スクレは「外国人」として反発されるようになっていきました。

【問題】

「スペインのアメリカ解放」を達成したボリバルは、ラテンアメリカ統合に向けて動き出します。

1826 年、彼はアメリカ大陸の国々と英国とオランダを招いて、大陸中央のパナマで会議を開きました。

では、多くの国々は、この会議に参加したのでしょうか。

予想

■パナマ会議

この会議に参加したのは、ペルー、メキシコ、グアテマラ、コロンビアと、オブザーバーとして参加した英国とオランダだけでした。

まだ成立していなかったボリビアと国内混乱状態にあったハイチは招待されていませんでした。アルゼンチンは「会議はコロンビア帝国の野望として」参加を拒否し、独裁制を取っていたパラグアイも参加拒否しました。チリは、内紛で参加できず、ブラジルと米国は、参加を承諾するも、結局は代表を派遣しませんでした。

しかし、この会議は西半球での初めての国際会議であり、ラテンアメリカ統合へ向けて、次の事柄が議決されました。

- ・パナマに常設機関を設ける
- ・紛争時は常設機関が調停に当たる
- ・常設軍を作る
- ・市民権を全土に拡大する
- ・奴隷貿易廃止
- ・参加国の領土の尊重

しかし、この議決を批准した国は、コロンビアだけで、参加国が少なかった事あって、ボリバルの威信は低下していきました。

12年間の戦争でコロンビアは疲弊し、兵士たちへの給与支払い遅延で暴動や反乱が発生していました。先住民への税金免除で税制は逼迫し、自由貿易により衰退する産業もありました。黒人たちは、奴隷解放を要求して運動し、教会は、政教分離に反発して

反政府活動をしていたのです。

その一方で、将官たちは、土地を獲得して、大地主となっていました。また、自由貿易により、利益を得た商人は巨万の富を築いていました。こうした社会に対する不満が、ボリバルへと向かっていったのです。

ベネズエラでは、コロンビアに従わず分離運動が起こっていました。ボリバルは、反乱者に恩赦を与えて反乱を回避したのですが、今度は「身内に甘い」とヌエバ・グラナダで反発が起こり、分離運動に発展するのです。そして、ボリバルの大統領権限は縮小されていきました。

またボリビアでも「ベネズエラ人は出て行け」とスクレに対する反乱が起こっていました。

【問題】

ボリバルはこの状況に対してどうしたでしょうか。

予想

- ア 国外に脱出した
- イ 外国の支援を受けた
- ウ 独裁体制を敷いた
- エ 他国に侵攻した

■革命的独裁

1828 年，ボリバルは事態打開のため，クーデターで臨時政府を樹立しました。「1830 年に国会を再開するまでの一時的な措置」として，大統領独裁制をとったのです。

その結果，ボリバル暗殺未遂事件が起こり，ボリビアでは，スクレ大統領が国外脱出せざるを得ない状態になりました。1829 年には，ペルーとボリビアが，コロンビアによる併合を恐れて，先制攻撃に出て，現エクアドルの地域に侵攻しましたが，スクレが退けました。しかし，年末にはベネズエラがコロンビアからの離脱を決定し，ボリバルを入国禁止としたのです。

【問題】

このような事態で，ボリバルは約束を守って 1830 年に国会を再開させたと思いますか。

予想

ア 再開した

イ 再開しなかった



■世論

国民の支持を失ったボリバルでしたが、約束通り、1830年1月に国会を再開し、そこで終身大統領を辞任しました。「ベネズエラ人は出ていけ」「独裁者くたばれ」の声の中、新政府は、ボリバルに国外退去を求めました。

【問題】

1830年、コロンビアを離脱したベネズエラは、どんな国旗を掲げたと思いますか。次のどの旗に似ていたでしょうか。

予想

- ア 現ベネズエラ国旗
- イ 当時のコロンビア国旗
- ウ そのほか



現ベネズエラ



当時のコロンビア



ベネズエラ独立宣言の署名 1811 年 7 月 5 日の憲法制定議会におけるベネズエラ独立宣言署名のようすである。この絵は、革命軍司令官ミランダの依頼によって描かれたもので、中央に白ズボンにサーベルをもつミランダの姿がみられる。憲法まで制定した植民地解放の試みは、のちスペイン王党派の反撃で失敗におわることになる。 Archivo Fotografico Oronoz

Microsoft(R) Encarta(R) 2009. (C) 1993-2008 Microsoft Corporation. All rights reserved.

■新?国旗

新しいベネズエラ国旗は、1821年のコロンビア国旗とよく似ていました。ただ国章のまわりの「コロンビア共和国」の文字は「ベネズエラ共和国」に変更されていました。この旗を見ると、ベネズエラは、コロンビアから分離しても、同じ理想を掲げているように見えます。



image by Raul Orta,



【問題】

ボリバルの辞任とベネズエラ離脱によるコロンビア共和国の崩壊で、ボリバル派が多数を占めていた現エクアドルの地域は、コロンビアからの分離独立とスクレを大統領にすることを決めました。新国家の名称は、首都を赤道が通っていることで「赤道」という意味のエクアドルとしました。

では、エクアドルはどんな国旗を採用したのでしょうか。次のどの旗に似ていたのでしょうか。

予想

- ア 現エクアドル国旗
- イ 当時のコロンビア国旗
- ウ そのほか



現エクアドル



当時のコロンビア

■夢の続き



エクアドルが独立国家となっても、当時のコロンビア共和国旗を使いつづけました。自分たちが、その伝統を引き継ぐと考えたのかも知れません。そして、それは現在の国旗にまで受け継がれて

ています。

しかし、大統領となるはずだったスクレは、エクアドルに向かう途中に暗殺されてしまいました。

コロンビアではボリバル派のクーデターが起こり、政権を掌握し、ボリバルに大統領就任を要請してきました。しかし、コロンビアに国外退去を求められていたボリバルは、大統領就任を断り、国外退去の旅の途中に肺結核で失意の中で死去しました。

彼は、ベネズエラ随一の大金持ちでしたが、47歳で死去したときは、財産を使い果たし、ほとんど無一文でコロンビアからの年金生活者となっていました。しかもその年金も届かなくなっていたのです。しかし、彼と一緒に独立革命を戦った部下達は、大地主となり裕福な生活をしていました。

彼は遺書をこう結びました。「コロンビア人諸君、私の最後の願いは、祖国の幸福である。私の死が分裂をやめさせ、連合体を強固にするのならば、私は静かに墓地へと降りてゆく」

そして、臨終の言葉は「行こう、ここの人々は私を愛していない、行こう・・・船へ・・・」でした。

彼が解放した祖国ベネズエラは、彼の死後 12 年間、彼の遺体の送還を許可しませんでした。

【問題】

1831 年には、ヌエバ・グラナダが再度独立し、それをもってコロンビア共和国は崩壊しました。では、ヌエバ・グラナダは、どんな旗を掲げたのでしょうか。次のどの旗に似ていたと思いますか。

予想

- ア 旧コロンビア国旗
- イ かつてのヌエバ・グラナダ連合州国旗
- ウ 現在のコロンビア国旗
- エ そのほか



ヌエバ・グラナダ連合州国旗



現コロンビア国旗

■新国旗



image by Jaume olle',

新国旗は、それまでのコロンビア国旗と配色は同じながら、縦の三色旗になっていました。

この後のラテンアメリカは、独裁政治と分断と新植民地支配による暗黒時代を迎えました。そして、国旗も移り変わっていきます。しかし、そのお話は、長くなるので、今回はやめておくことにしましょう。

コロンビアの一部であったパナマは、パナマ運河の権益確保のために、米国によって独立国とされました。しかし、かつてコロンビア共和国だった国々は、今もその名残のある国旗を掲げています。エクアドルと現コロンビアの国旗は、かつてのコロンビアのものと同じですし、ベネズエラも、独立時の国旗を掲げています。

ボリバルの死から 200 年近くがたって、ラテンアメリカ統合の夢は、どうなっているのでしょうか。

【問題】

ボリバルの夢を引き継いだのは、米州諸国会議でした。1890 年、ラテンアメリカとの通商に関心を高めた米国が開催し、国連の地域版を目指した米州連合を成立させました。この組織は、後に米州機構となり、アメリカ大陸のほとんどの国が加盟しています。

では、米州機構の旗は、どんな旗でしょうか。

予想

- ア アメリカ大陸の地図を描いた旗
- イ 加盟国の国旗を描いた旗
- ウ そのほか



コロンビア 2000 ペソ

ボリバルと奴隷解放の様子を描いている。

■米州機構



image by Eugene Ipavec



米州機構の旗は、青地に加盟国の国旗を集めたものです。国連が「諸国民（nations）の連合」なのに対して、こちらは「国家の連合」のようで、英語でも「Organization of American States」とstates になっています。

米州機構は、世界大戦後、反共の地域的集団安全保障機構の性格を強め、1959年のグアテマラのアルベンス民主政権の転覆、1962年のキューバ追放、1965年のドミニカ共和国干渉支持など、米国のアメリカ大陸支配の道具となっ

てきていました。

しかし、1970年代以降、米国支配は崩れ、1975年には対キュー

ーバ関係を各加盟国の自由裁量とし、1989 年のパナマ侵攻では、米軍の撤退を求める決議を採択しました。2005 年には、事務総長選出で、初めて米国推薦候補が敗れました。

2007 年の総会では、米国のライス国務長官が「民主主義的統治と報道の自由の観点」から、ベネズエラの反政府放送局の放送免許の更新拒否問題を取り上げ批判したのに対し、ベネズエラ外相は、「内政干渉」と非難すると共に、米メキシコ国境でのメキシコ人問題やグアンタナモ米軍基地収容所における人権について非難を返しました。

このように、すでに米国にとって米州機構は国連のような「役立たず」の組織になっており、その役割は形骸化してきています。

【問題】

米国先導ではない地域連合も存在します。1969 年、ボリビア、コロンビア、エクアドル、ペルーは、アンデス地域統合に同意し、アンデス共同体を成立させました。では、このアンデス共同体の旗は、どんなデザインでしょうか。

予想

- ア 加盟国国旗の共通部分を使った旗
- イ 加盟国の一部の国旗に似ている旗
- ウ 加盟国国旗には全く似ていない旗

■ アンデス共同体

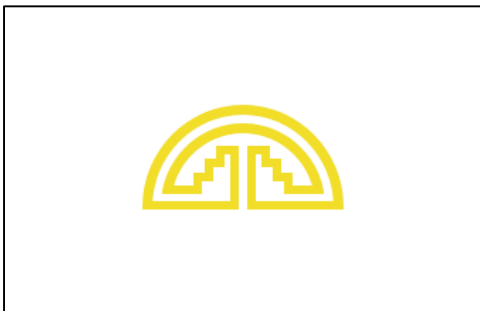


image by Richard Knipel,

その旗は、アンデス共同体（Andean Community of Nations）の頭文字を使ったロゴです。



紺色: 加盟国
薄紺: 準加盟国
青: オブザーバー加盟国

この組織は以下の目的で設立されたもので、国連総会のオブザーバーにもなっています。

- ・ 統合と協力による加盟国の調和的発展の促進
- ・ 経済成長と雇用創出の促進
- ・ ラテンアメリカ共同市場形成を目指した地域統合プロセスへの参加促進
- ・ 国際経済動向の中で加盟国の対外的脆弱性改善と立場向上
- ・ 不均衡是正と連帯強化
- ・ 域内住民の生活水準の改善

この組織内では、加盟国の国民はパスポート無しで、自由に行き来することができます。

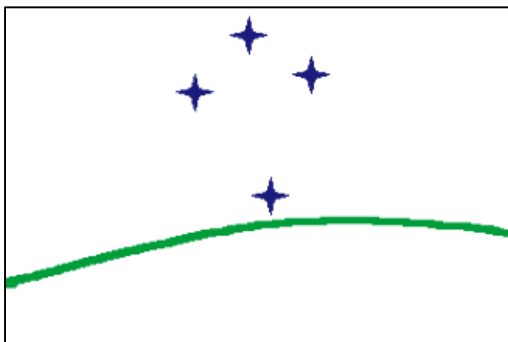
【問題】

1991 年には、アルゼンチン、ウルグアイ、パラグアイ、ブラジルの 4 カ国がメルコスール（南米共同市場）を作ることで合意しました。これは、EU のような域内関税の撤廃を目的としたものです。では、メルコスールの旗はどんな旗でしょうか。

予想

- ア 加盟地域の地図を描いた旗
- イ 加盟国の国旗を描いた旗
- ウ そのほか

■メルコスール



by André Pires
Godinho,

その旗は南十字星を描いた理想主義的なもので、四つの加盟国も表していたのかもしれ

ません。

現在、メルコスールにはベネズエラも加盟しており、加盟国の



人口は、南米全体の約 7 割に当たる 2 億 6 千万人、国内総生産では全体の 75% を占める EU に次ぐ規模の経済共同体です。

紺色: 加盟国

薄紺: 準加盟国

青: オブザーバー加盟国

【問題】

米国は、1994 年北米自由貿易協定（NAFTA）を発効させ、カナダ、メキシコとの自由貿易を開始しました。この経済共同体は、EU を上回る世界最高の GDP を持っています。

では、NAFTA の旗は、どんなデザインでしょうか。

予想

- ア 北米大陸の地図を描いた旗
- イ 加盟国の国旗を描いた旗
- ウ そのほか



Looking at NAFTA and the illusion of free trade

■ North American Free Trade Agreement



そのロゴは、参加国の国旗を合わせたものです。

協定の締結で、メキシコでは先住民による武装蜂起が起きました。彼らは、スペイン支配のあと、メキシコ政府の白人に支配され、次は自由貿易による米国支配に反発したのです。事実、NAFTA の自由貿易により、安い米国産農産物がメキシコに流入し、メキシコの農業を破壊しました。米国農作物は米国政府の補助金付きなので安価なのです。そして、農地を失った農民は不法移民として米国の下層階級として安い労働力の提供者となっています。

NAFTA を成立させたクリントン米大統領は、年末にキューバを除いたアメリカ大陸の首脳会議である米州サミットを開催し、米州自由貿易地域（FTAA）創設を決めました。このサミットにキューバが参加できなかったのは、「民主条項」（「人権尊重や憲法重視が今後の米州首脳会議への重要な要件となる。民主体制を崩壊、変更する国は首脳会議参加への克服し難い障害を持つ」）がキューバに適用されたからです。しかし、キューバは「非民主的国家」なのでしょうか。



米州サミット（Summits of the Americas）は米州機構に属するものです。米州サミットにもロゴがありますが、それは、米大陸を中心にした地球を三角形で囲んだものです。

三角形は「頂点=summit」を表しているのでしょう。

【問題】

米州自由貿易地域（FTAA）は，相互に関税を撤廃するだけでなく，貿易や投資を自由化するというもので，実現すれば世界最大の貿易圏となるものです。

FTAA に対してほとんどの国が賛成しましたが，ベネズエラを中心とする一部の国の強い反対にあって，実施できず，現在は交渉再開の合意すらも得られていない状態です。

では，FTAA に反対した国は，ベネズエラのほかはどこだったと思いますか。

予想

- ア アンデス共同体諸国
- イ メルコスール諸国
- ウ 中米諸国
- エ そのほか

■ Free Trade Area of the Americas



FTAA のロゴは、アメリカ大陸の地図を図案化したもので、中央の「C」は「commerce=通商」を意味しているのかも知れません。

FTAA を検討する米州サミットの会場には、反 FTAA、反米を主張するデモ隊が押し寄せ、キューバを除く米州 34 か国のうち 29 か国が賛成しましたが、ベネズエラとメルコスール諸国が強く反対し、「実現は、ほぼ不可能」という状態になったのです。

世界にはたくさんの自由貿易協定がありますが、米国が他国と結んでいる自由貿易協定は NAFTA とイスラエル間のものしかなく、米国は FTAA を成立させて世界最大の自由貿易圏の盟主となるつもりでした。しかし、FTAA の不成立で、米国は、チリ、中米、ドミニカ共和国、ペルー、コロンビア、パナマと 2 国間自由貿易協定を結び、ラテンアメリカの切り崩しを図っていますが、その前途は明るいものではありません。

【問題】

2000 年、ブラジル大統領は「南米サミット」を呼びかけ、そこでは「南米共同体」構想が提唱されました。それは、EU=ヨーロッパ連合をモデルとした「同一通貨、同一パスポート、一つの議

会」を目指す南アメリカ版の国連であり，地域統合体を目指すものです。

では，南米共同体はどんな旗を掲げていたでしょうか。次のどの旗に似ていたと思いますか。

予想

ア 国連旗

イ EU 旗

ウ ミランダやボリバルの三色旗

エ そのほか



国際連合



EU ヨーロッパ連合

■ South American Union

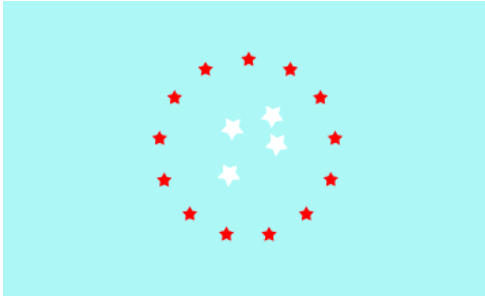


image by Blas Delgado
Ortiz

その旗は、EU の旗にそっくりで、中央に南十字星が描かれているのが大きな違いでした。

南米共同体には、南米大陸の全ての国 12 か国が参加しています。しかし、この旗には加盟国を表す星が 13 個描かれていました。加えられた星は、おそらくフランス領ギアナを表していたのでしょう。

ギアナは、フランスの植民地とされた後、現在はフランスの海外県となっています。住民の多くは黒人とその混血で、強大な自治権を求めて



いるものの、独立志向は強いとはいえません。

【問題】

南米共同体は、2007 年に名称を南米諸国連合としました。そして、2008 年 5 月、南米諸国連合設立条約が採択され、2019 年までに EU のような統合体を構成することが決まりました。

では、そのとき掲げられた旗は、どんな旗だったのでしょうか。

予想

- ア より EU に近い旗
- イ 星の数が 12 になった
- ウ 全く違う旗になった



エクアドル 100 スクレ
ボリバルの肖像

■南米諸国連合



そのとき掲げられた旗は、南米大陸を円で囲んだ赤旗でした。これはまだ公式な旗ではありませんが、その理想をより強く表しています。

構成国を表していた星は、円となって国境のない南米大陸を囲んでいるのは、統合への強い意志を、地の赤色は社会主義的な理想を表しているのかも知れません。旧ソ連や中国、ベトナムなどは、こうした赤地に黄色の旗を社会主義のシンボルとして使ってきました。南米諸国連合の場合は、この配色は、かつての宗主国スペインの国旗と同じになるところがおもしろいところです。

2019 年までにこの統合が実現したとき、この旗はどう変化するのかもたのしみです。

【問題】

2001 年、ベネズエラのチャベス大統領は FTAA に対抗して「米州ボリバル代替構想」(ALBA)を提案しました。彼は「米州自由貿易地域構想は、弱肉強食の市場原理主義に基づく新自由主義のさらなる押し付けであり、米国によるアメリカ大陸の経済支配をいっそう強化することを狙ったものである」とし、「これに対抗する中南米独自の相互の経済協力の仕組みを発展させよう」とよび

かけたのです。

この構想に対してラテンアメリカ諸国の反応はどうだったでしょうか。

予想

ア 参加国が増えている

イ 参加国はほとんどいない

米国の反応はどうだったでしょうか。



ボリバルの肖像画の前の
チャベス・ベネズエ
ラ大統領

■新自由主義にかわるもの

チャベス大統領が中米でこの構想を呼びかけたとき、そこにはまだ具体的な内容はありませんでした。しかし、以降、着実にそれは具現化していったのです。

2004年、ベネズエラはキューバと「協力と連帯によって、相互に高いレベルの発展をめざす」経済協力に合意しました。それは、ベネズエラが石油を供給すれば、キューバは医療や教育の先進的な技術を提供することで「支払う」ということでした。この画期的な構想に、翌年は、資源主権の確立をめざすボリビアが加盟し、ボリビアは、キューバの医療やベネズエラの石油の代金を農業・工業製品の輸出で支払う貿易関係を打ち立てたのです。

米国は「座視できない大衆迎合主義」と批判して敵視しているのにも関わらず、2007年にはニカラグア、ドミニカ国が加盟、2008年には、中米でもっとも親米的だったホンジュラスまでが「ALBA加盟で国の発展戦略の根本的な転換を図りたい」と表明するまでになりました。そして、6カ国がオブザーバーとして加盟しています。

チャベス大統領は、ベネズエラの石油を米国の貧困者に安価で供給することも始めています。また、石油のメジャー支配に対抗して、ベネズエラ、ブラジル、アルゼンチン、ペルー共同出資の石油会社ペトロスールを設立しました。

また、構造的に真実の報道が難しい国際民間放送局にかわるものとして、アルジャジーラを模倣した南米諸国共同出資のテレビ局、テレスールを設立し、2005年に放送を開始しました。

これは、メディアの大国支配に一石を投じるものでしたが、米

国メディアは、一斉に「報道の自由を奪うものだ」と非難しました。そして、米国議会は、テレスールの放送開始に合わせて「ベネズエラ国民に真実を知らせる」として、米国当局のベネズエラへの放送を許可する法案を可決しました。



ボリバルは、その晩年に失意の中、「アメリカは私たちの手には負えません。革命に奉仕するものは、海を耕すようなものです」という言葉を残しています。しかし、彼の名前と彼の理想は、着実にアメリカ大陸に残り、そこを変えようとしているのです。



ボリビア 50 ボリビアーノ
ボリバルとスクレ

■たのしい研究

『たのしい授業』2009年2月号の竹田かずきさんの「さまざまな国際組織の旗」を読んでみたら、旗がたくさん出てくるのでたのしくなりました。南米諸国連合の旗には、その主張に驚きました。でも、レポートのちょっとしたミスや誤解（アラブ連盟にリビアが入っていない事、アセアンの旗と日の丸との関係。南米諸国連合の旗でオレンジとなっているのは、黄色の間違い。国際組織は載っているのがすべてではない・・・など）が気になり、簡単にまとめてみようと思いました。

しかし、それはやっていたのしくないのに気がつきました。いつものことですが「知っている事をレポートにまとめること」は、ちっともたのしくないのです。となると、やはりボクが知らない事、ボクが知りたい事を調べるしかありません。

南米は、以前から気になっていました。南米と米国の関わりの歴史に興味があったからです。南米の統合は実現可能なのでしょうか。また、これも前から気になっていたベネズエラの歴史も調べてみたいと思いました。となると、最初の疑問は、国名の一部にもなっている英雄ボリバルの事です。ボリバルとはいったい誰なののでしょうか。もしかしたら、先住民なのかなあ。と今月もレポートを書き始めました。

書き終えてつくづく思うのは、では日本はどうするのか、でした。

■典拠文献

- ・ホセ・ルイス サルセド=バスタルド『シモン・ボリーバルーラテンアメリカ解放者の人と思想』春秋社，2008
- ・神代 修『シモン・ボリーバルーラテンアメリカ独立の父』行路社，2001
- ・伊藤千尋『反米大陸』集英社新書，2007
- ・外務省サイト
- ・米州機構など国際組織の各公式サイト
- ・しんぶん赤旗 サイト
- ・Wikipedia
- ・エンカルタ
- ・現代用語の基礎知識
- ・FOTW サイト
- ・Banknote.com

■参考文献

- ・ノーム=チョムスキー『チョムスキー，アメリカを叱る』NTT出版，2008
- ・竹田かずき「さまざまな国際組織の旗」『たのしい授業』2009.2月号，仮説社

・お詫び 疲れ切って変換ミスや文章のおかしいところなど，訂正する元気がありません。読みにくいですが，しばしご容赦を。

